

平成28年度 阿賀野市社会科部 活動報告

部長 坂井 進

1 研究主題 地域素材を生かし、学力向上を目指した社会科の授業づくり

2 研究の概要

4月20日(水) 第1回部会 組織の構成・役割・事業計画の作成

6月 7日(火) 第2回部会 環境と人間のふれあい館の訪問(語り部さんのお話)

11月22日(火) 第3回部会 丸三安田瓦工業の見学

3 研究の実際

(1) 環境と人間のふれあい館 ～語り部さんのお話～

5年生社会科の『公害』に関連するということで訪問した。今回は、語り部さんのお話を聞くことを中心に研修を行った。生まれてから、生活の一部であった阿賀野川から公害が発生したことで、人々の生活が一変したこと。生活だけでなく、人々の心まで変わってってしまったことなどを、その時代、そこに暮らしていた人の視点からお聞きすることができた。何回目かの見学・訪問ではあったが、繰り返し学び続けることの大切さを感じることができた。

(2) 丸三安田瓦工業見学

3年生社会科の『工場働く人々』に使える地域素材ということで見学を行った。

安田の庵地で瓦作りが始まった歴史から始まり、瓦作りの全工程を見学させていただいた。子どもたちにとって、工場働く人々を学習する上で、非常によい地域素材であることを部員全員で改めて感じることができた。

見学後は、瓦の絵付け体験もさせていただいた。焼くと小さくなることを、実感としてとらえることができた。



4 成果と課題

部員の担当する学年を踏まえて、今回の部会内容を決定した。できれば次年度は、今回の内容を生かした授業研究ができると、さらに成果があがるのではないかと考える。

